

■ 第22回 多摩川流域セミナー

「生まれ変わる多摩川を歩く」～西六郷・土手の昔と今～

主催：多摩川流域懇談会

● 日時

・・・平成18年6月24日(土) 10:00～16:20



● プログラム

【AM】現地見学(10:00 多摩川大橋下集合)

・ 見学ルート

集合場所～矢口渡～緊急用船着き場～西六郷護岸工事箇所～スーパー堤防～大田区民センター

- * 雨天の場合現場見学は中止となります。
- * 昼食は各自持参してください。

【PM】大田区民センターにて

・ 話題提供(13:00～)

- 「西六郷と治水の歴史」
- 「堤防護岸の設計と施工のポイント」
- 「多摩川河川敷利用の変遷について」

・ ディスカッション(15:00～)

・ 終了予定時間(16:20)

● 問い合わせ先

・・・多摩川流域懇談会事務局 NPO法人多摩川エコミュージアム

TEL.FAX.044-900-8386  <http://www.seseragikan.com>  office@seseragikan.com

■ 第22回 多摩川流域セミナー 開催報告

「生まれ変わる多摩川を歩く」～西六郷・土手の昔と今～

主催：多摩川流域懇談会

平成18(2006)年 6月24日土曜日「第22回多摩川流域セミナー」を開催しました。当日は、初夏の暑さにもかかわらず、100名を超える皆様にご参加いただき、内容盛りだくさんの充実した1日を過ごすことができました。

今回のテーマは「生まれ変わる多摩川を歩く～西六郷・土手の昔と今」。午前10時、多摩川大橋下(大田区側)に集合して、午前中は現地見学を行いました。



最初の見学場所は「矢口の渡し跡」です。この渡しは、大田区内最後の渡し場として昭和24(1949)年まで利用されていました。

多摩川流域ネットワーク(略称:TBネット)代表の長島さんに、渡しにまつわる歴史などをお話して頂きました。

次は「緊急用船着き場(きんきゅうようふなつきば)」の見学です。

京浜河川事務所の行野(水防企画係長)より、この船着き場が果たす役割などの説明を行いました。



3つめの見学場所は、多摩川2丁目地区の「スーパー堤防」です。

こちらも当事務所の松本(沿川再開発課・事業調整係長)より、スーパー堤防の利点や、この地区の概要などを説明しました。



いよいよ最後の見学場所、西六郷の「護岸工事箇所」です。

まず長島さんから、過去この地区で起きた水害や付近の歴史などをお話し頂いた後、当事務所の米沢（調査課・計画係長）と、宮本（田園調布出張所・技術係長）から、堤防・護岸整備についての説明を行いました。

午後は大田区民センターへ移動して、話題提供とディスカッションです。



話題提供は、長島さんからの「西六郷と治水の歴史」、京浜河川事務所の米沢より「堤防護岸の設計と施工のポイント」、高橋（占用調整課長）より「多摩川河川敷利用の変遷について」の3点です。

続いて現場見学の内容と、提供の話題を中心にディスカッションを行いました。「明治43年の水害に対する質問」、「西六郷地区の護岸工事についてのご意見」、「不法占用者に対する対応」などなど、様々な視点からのご意見や質問が飛び交い、有意義なディスカッションとなりました。

今回、皆さんと一緒に実際に現場を歩いて、西六郷地区の河川整備の状況や、この地区が現在どのように生まれ変わりつつあるのか確認しました。

次回は、敬老の日の9月18日に開催する予定です。引き続き、たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。